

2022 年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 NPO法人森のようちえん太陽と緑の風クラブ

代表者・役職名 氏名 理事長 高橋麻子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 申請事業の名称

KOKOKARA コンサート開催(地域の皆様に感謝を込めて)

2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

平成24年株式会社 ASOBI Meister を設立、三島市の委託事業で「森のようちえん」活動を開始。翌年 NPO法人森のようちえん太陽と緑の風クラブを設立して事業を移行する。令和2年自立援助ホームKOKOKARAを開所、小さな園児・児童対象の子育て支援事業の他、青少年の支援事業をスタート。令和4年に2 二号館自立援助ホームKOKORONEを開所。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

日頃、自立援助ホームには多くの方のご支援を頂いています。応援して下さる支援者の皆さん、暖かく見守って下さる地域の皆さんなどに感謝の気持ちを込めてコンサートを企画し子ども達から直接その気持ちを伝える場となる事を目的とし、開催しました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

ホーム利用者と施設スタッフが協力してクリスマスコンサートを開催する。
準備にあたっては、事前に施設スタッフと子どもからなる実行委員会を発足し、コンサート内容や役割分担を決める。出演者は、地域に根付いた演奏家を選出する。コンサートでは、プロの演奏とホームの紹介動画を見て頂き、ホームの様子を知ってもらう。
事前にチラシを作成し、学校や施設関係へ案内状とともに郵送する。また、周辺の店舗などにチラシを設置してもらえるよう働きかける。SNSでも積極的にアピールする。
コンサート当日の業務(司会、受付、設営、避難誘導など)は子ども全員で行い、施設スタッフは補助的な役割を担う。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

来場者200人を目標にしておりましたが、やはりコロナの影響もあり実際には130人ほどの来場者でしたが、ホームの子ども達は大きな達成感を得る事が出来ました。また、大きな事業を自分たちで成し遂げたという自信にも繋がり、更にその後団結心が強まりホーム内でも皆で一緒にいる事が増えました。来場者の皆様にはホームの様子を改めて知って頂く良い機会となりました。また、コンサート参加者の中から実際に自立援助ホームも自ら運営したいというご相談もあり、大きな成果となりました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

多くの成果が得られたコンサートでしたが、やはりコロナ感染に不安を抱き来場を断念したとの声が多くありました。今後も継続したい事業ですので、どのような配慮をしたら安心してお越しいただけるか考えていきたいと思います。また今回子ども達にハンドベルの演奏を計画しましたが、今回は多くのプロの方をお呼びしたので予算不足で実現出来ませんでした。次回は子ども達のステージ参加も実現したいと考えています。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

自立援助ホームKOKOKARA サックスコンサート 2022/12/3



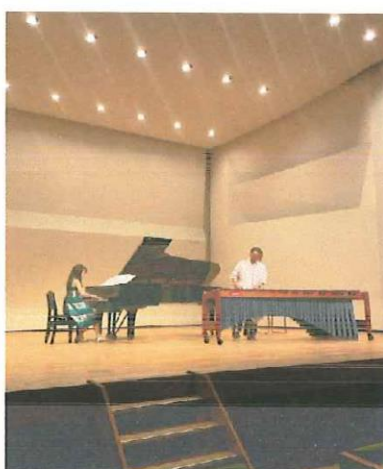
オープニングの和太鼓



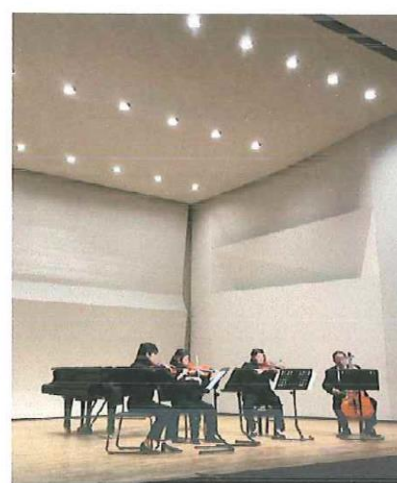
理事長挨拶



トランペット3重奏



マリンバとピアノ



弦楽四重奏

